

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	三ツ池公園		
所在地	横浜市鶴見区三ツ池公園1-1		
サイトURL	https://www.kanagawa-park.or.jp/mitsuike/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和32年4月）		
指定管理者名	神奈川県公園協会・石勝エクステリア・サカタのタネGSグループ		
指定期間	R4.4.1～R9.3.31 (2022年)(2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (横浜川崎治水事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>3月の桜見頃時期に悪天候が重なり来園者数減となったが、市民が集うフェスティバルや閑散期となる冬場のイベント開催等により前年度を上回り目標達成率は92.4%となった。このため利用状況の評価はB評価となったが、利用者満足度は植物管理や施設管理に関する評価が高く、昨年引き続きS評価となった。収支状況は、利用料金は減少したが、駐車場収入と自販機収益の増額等によりA評価となった。</p> <p>令和7年度も引き続き、桜の再生に向けた取組継続が望まれる。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 「桜樹等再生会議」で策定した計画に基づき桜の再生を継続しており、その成果が「第40回都市公園等コンクール」において表彰された。</p> <p>◆利用状況 上半期は、市民が集うフェスティバルの開催や熱中症対策を講じ目標値を上回った。下半期も、冬場のイベントを講じて利用促進を図ったが3月の桜開花時期の天候不良等により、年度の目標達成率92.4%となりB評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 5月と11月に行い、上位2段階の回答割合が93%となり、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 酷暑による夏場の利用料金減等があったが自販機収益の増額等によりA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 施設管理や利用マナーに関する苦情があったが、必要な清掃や利用ルールの周知を行うなど、適切に対応した。</p> <p>◆事故・不祥事等 散策中の転倒が発生したが、施設の瑕疵による事故ではなかったため、引き続き事故発生時の迅速な救護等に努めることとした。倒木の発生については迅速に撤去を行い周囲の危険木調査を実施した。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 令和6年度の3項目評価についてはA評価とした。</p>

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	隔月実施	指定管理者からの報告に基づき、管理状況の確認を行った。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	月例報告時に、報告書に基づき実施内容の確認及び改善点等について意見交換を実施した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
「未来につなげる桜樹再生計画」及び「樹林地管理計画」策定し、桜と樹林地の保全・再生を目指す。	継続開催した「桜樹等再生会議」で策定した計画に基づき桜等の樹木管理を行い、その成果は「第40回都市公園等コンクール」において表彰された。	計画通り実施された。今後も樹勢の弱った桜の回復等に期待がかかる。
人と人との交流の促進として、地域と一体となったイベントの協力。	「つるみ祭りdeフェス」を開催し地域活性に貢献した。三ツ池フレンズ制度を立上げ市民主体型のイベントを開催した。(参加者10,000人)	各イベントとも好評であり今後も地域との連携を維持し、人々の交流を継続してほしい。
国際交流と異文化理解の促進	「つるみワールドフェス」を開催しアジア・南米等文化の紹介など地域特性を踏まえた国際交流を促進させた。(参加者10,000人)「韓国語でネイチャーハイク」を開催し、コリア庭園を有する公園特性を効果的に発揮した。(参加者12人)	公園の地域特性や施設特性を踏まえつつ国際交流の場づくりを継続してほしい。
ユニバーサルなサービスの充実	「手話付き観察会」や「ユニバーサルスポーツ体験会」により障害の有無に関わらず公園を楽しむ機会を提供した。(参加者112人)	インクルーシブな公園利用の促進として評価できる。
災害に備えた事前対策、地域との連携	子どもたちが遊びながら防災を学ぶ「ASOBO! Sai」を開催した。(参加者300人)	来園者の防災意識向上につながる取組となった。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
売店及びキッチンカー	軽食や菓子類の販売を通年(土日)実施
コインシャワーの運営	コインシャワーを通年実施
パークセンター内売店	菓子類等の販売を通年実施

6. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	1,194,976	1,127,795	1,345,654
対前年度比		94.4%	119.3%
目標値	1,456,000	1,456,000	1,456,000
目標達成率	82.1%	77.5%	92.4%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車場利用台数（普通、大型、二輪）に一定の率を乗じ、天候（晴、曇、雨）により補正

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

<備考>
 上半期は、市民が集うフェスティバルの開催や熱中症対策を講じ目標値を上回った。下半期も、冬場のイベントを講じて利用促進を図ったが3月の桜開花時期の天候不良等により、年度の目標達成率92.4%となりB評価となった。

7. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	年2回実施した、詳細アンケートの結果を使用する。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 199 / 200 = 99.5%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	117	68	6	6	2	199	駐車場がせまい
回答率	58.8%	34.2%	3.0%	3.0%	1.0%		
前年度の回答数	107	66	3	5	0	181	
前年度回答率	59.1%	36.5%	1.7%	2.8%			
回答率の 対前年度比	99%	94%	181.9%	109%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

5月と11月に行い、上位2段階の回答割合が93%となり、S評価となった。

8. 収支状況

評価	≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	78,737	11,894	46,251	駐車場： 40,143 自販機： 6,108	136,882	136,882	0	
	決算	78,737	11,262	48,815	駐車場： 41,686 自販機： 7,129	138,814	138,056	758	100.55%
前年度	当初予算	77,689	11,912	46,752	駐車場： 40,644 自販機： 6,108	136,353	136,353	0	
	決算	77,689	11,661	43,245	駐車場： 36,139 自販機： 7,106	132,595	137,004	-4,409	96.78%
令和6年度	当初予算	77,389	11,932	47,254	駐車場： 41,146 自販機： 6,108	136,575	136,575	0	
	決算	77,389	10,714	47,555	駐車場： 40,149 自販機： 7,406	135,658	134,902	756	100.56%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和6年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

酷暑による夏場の利用料金減等があったが、自販機収益の増額等によりA評価となった。

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	1 件	プールで子供が嘔吐した際の清掃が不十分ではないか。	当日の清掃対応について丁寧に説明した。
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	電話	1 件	犬の散歩中に接近してきた自転車に急ブレーキを掛けられた。	両者の間に入り、犬の散歩と自転車のルールについて丁寧に説明を行った。
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R6. 11. 11	①中の池の園路で倒木が発生。人的被害及び施設被害はなし。 ②11月11日 メールで確認した。 ③公園職員による撤去作業。周辺の危険木の確認を行った。 ④無 ⑤樹木の老木化 ⑥無
R7. 2. 8	①園内散策中の利用者が捻挫し歩行困難となったため救急搬送した。 ②2月8日メールで確認した。 ③即日、救急隊に対応を引継ぎ対応終了 ④無 ⑤本人の不注意 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。